



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場会社名 株式会社いよぎんホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 5830 URL <https://www.iyogin-hd.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三好 賢治  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 立花 宏司 (TEL) 089-907-1034  
配当支払開始予定日 —  
特定取引勘定設置の有無 無  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	203,169	13.6	85,883	30.1	64,547	39.7
2025年3月期第3四半期	178,892	23.0	66,023	34.1	46,193	40.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 95,636百万円( 369.6%) 2025年3月期第3四半期 20,366百万円( △58.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	220.14	220.09
2025年3月期第3四半期	153.73	153.65

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	9,393,131	872,807	9.3
2025年3月期	9,201,585	802,723	8.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 872,628百万円 2025年3月期 802,318百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2026年3月期	—	30.00	—		
2026年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	255,000	10.0	98,000	30.6	73,000	36.9
						250.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	313,408,831株	2025年3月期	313,408,831株
2026年3月期3Q	22,542,360株	2025年3月期	18,195,821株
2026年3月期3Q	293,201,285株	2025年3月期3Q	300,478,138株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9
3. 2026年3月期 第3四半期決算 説明資料	10
(1) 2026年3月期 第3四半期損益の概況	
【いよぎんホールディングス連結】【伊予銀行単体】	10
(2) 預金等・貸出金の残高【伊予銀行単体】	12
(3) 預り資産の残高【いよぎんホールディングス連結】	12
(4) 有価証券の評価損益【いよぎんホールディングス連結】	13
(5) 金融再生法開示基準による不良債権	
【いよぎんホールディングス連結】	14
(6) 自己資本比率(国際統一基準)	
【いよぎんホールディングス連結】【伊予銀行単体】	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における連結経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、政策保有株式等を売却したことにより、その他経常収益が増加したことなどから、前年同期比242億77百万円増加の2,031億69百万円となりました。一方、経常費用は、海外金利の低下により資金調達費用が減少したものの、その他業務費用及びその他経常費用が増加したことなどから、前年同期比44億17百万円増加の1,172億85百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比198億60百万円増加の858億83百万円となり、「基幹系システムの高度化推進に係る計画変更」に関する和解金60億円を特別利益に計上したことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比183億54百万円増加の645億47百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

連結財政状態につきましては、総資産は前年度末比1,915億円増加して9兆3,931億円となり、純資産は前年度末比700億円増加して8,728億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、譲渡性預金を含めた預金等は前年度末比1,336億円増加して7兆2,464億円、貸出金は前年度末比2,701億円増加して6兆1,092億円、有価証券は前年度末比999億円減少して1兆7,493億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月7日に公表いたしました2026年3月期通期の連結業績予想を修正しております。詳細は、本日(2026年2月10日)公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,120,284	1,115,284
コールローン及び買入手形	15,400	5,792
買入金銭債権	3,818	3,597
商品有価証券	322	314
金銭の信託	5,025	4,455
有価証券	1,849,378	1,749,387
貸出金	5,839,163	6,109,265
外国為替	6,650	9,264
リース債権及びリース投資資産	41,098	46,924
その他資産	172,737	211,257
有形固定資産	85,050	85,775
無形固定資産	12,732	11,895
退職給付に係る資産	46,799	46,217
繰延税金資産	337	297
支払承諾見返	39,511	33,366
貸倒引当金	△36,725	△39,965
資産の部合計	9,201,585	9,393,131
<b>負債の部</b>		
預金	6,498,773	6,667,572
譲渡性預金	614,007	578,881
コールマネー及び売渡手形	1,495	4,696
売現先勘定	131,946	100,958
債券貸借取引受入担保金	159,757	188,769
借入金	693,330	621,783
外国為替	948	1,930
信託勘定借	1,689	1,782
その他負債	153,367	203,576
賞与引当金	2,519	-
退職給付に係る負債	8,385	8,277
睡眠預金払戻損失引当金	386	175
偶発損失引当金	1,186	1,240
株式報酬引当金	742	749
固定資産解体費用引当金	1,014	1,014
特別法上の引当金	7	7
繰延税金負債	80,168	95,935
再評価に係る繰延税金負債	9,622	9,607
支払承諾	39,511	33,366
負債の部合計	8,398,862	8,520,324

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	28,299	28,296
利益剰余金	558,243	606,559
自己株式	△21,318	△30,364
株主資本合計	585,224	624,492
その他有価証券評価差額金	175,877	202,020
繰延ヘッジ損益	12,307	18,205
土地再評価差額金	18,457	18,424
退職給付に係る調整累計額	10,452	9,487
その他の包括利益累計額合計	217,093	248,136
新株予約権	115	23
非支配株主持分	289	154
純資産の部合計	802,723	872,807
負債及び純資産の部合計	9,201,585	9,393,131

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	178,892	203,169
資金運用収益	111,722	112,763
(うち貸出金利息)	69,780	70,172
(うち有価証券利息配当金)	39,161	38,011
信託報酬	0	0
役務取引等収益	12,428	12,758
その他業務収益	41,771	44,603
その他経常収益	12,970	33,044
経常費用	112,868	117,285
資金調達費用	44,470	34,958
(うち預金利息)	11,693	16,718
役務取引等費用	4,134	4,568
その他業務費用	16,150	25,626
営業経費	46,902	46,183
その他経常費用	1,211	5,948
経常利益	66,023	85,883
特別利益	1	6,000
固定資産処分益	1	0
受取和解金	-	6,000
特別損失	273	322
固定資産処分損	155	271
減損損失	118	50
金融商品取引責任準備金繰入額	0	-
税金等調整前四半期純利益	65,751	91,561
法人税、住民税及び事業税	20,098	26,064
法人税等調整額	△523	937
法人税等合計	19,574	27,001
四半期純利益	46,176	64,560
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	46,193	64,547

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	46,176	64,560
その他の包括利益	△25,810	31,075
その他有価証券評価差額金	△27,784	26,142
繰延ヘッジ損益	3,298	5,898
退職給付に係る調整額	△1,323	△964
四半期包括利益	20,366	95,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,382	95,623
非支配株主に係る四半期包括利益	△16	13



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(信託を用いた株式報酬制度)

当社及び当社の子会社である株式会社伊予銀行（以下「伊予銀行」という。）は、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、当社取締役（監査等委員である取締役を除く。）及び執行役員並びに伊予銀行の取締役（監査等委員である取締役を除く。）及び執行役員（以下あわせて「取締役等」という。）に対し、信託を用いた株式報酬制度を導入しております。

1. 取引の概要

信託は、当社が拠出する資金を原資として、当社株式を取得します。

当社及び伊予銀行が定める株式交付規程に基づき、取締役等にポイントを付与し、その退任時において、信託を通じてポイントに応じた当社株式及び金銭を交付します。

2. 信託が保有する当社の株式に関する事項

- (1) 信託が保有する当社株式は、信託における帳簿価額により株主資本において自己株式として計上しております。
- (2) 信託における当第3四半期連結会計期間末の帳簿価額は1,810百万円（前連結会計年度末は2,112百万円）であります。
- (3) 信託が保有する当社の株式の当第3四半期連結会計期間末株式数は1,530千株（前連結会計年度末は1,786千株）であります。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	163,274	13,672	176,947	1,945	178,892	—	178,892
セグメント間の内部経常収益	315	261	576	23,336	23,913	△23,913	—
計	163,589	13,934	177,523	25,282	202,805	△23,913	178,892
セグメント利益	65,205	574	65,780	20,714	86,494	△20,471	66,023

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報処理受託・ソフトウェア開発業及び証券業等であります。

3. セグメント利益の調整額△20,471百万円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	185,397	15,900	201,298	1,871	203,169	—	203,169
セグメント間の内部経常収益	506	272	778	30,815	31,593	△31,593	—
計	185,904	16,173	202,077	32,686	234,763	△31,593	203,169
セグメント利益	84,993	540	85,534	27,773	113,307	△27,423	85,883

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。  
 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報処理受託・ソフトウェア開発業及び証券業等であります。  
 3. セグメント利益の調整額△27,423百万円は、セグメント間取引消去であります。  
 4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。  
 なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	5,108 百万円	5,738 百万円

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2026年2月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議いたしました。

- |              |                        |
|--------------|------------------------|
| 1. 取得する株式の種類 | 普通株式                   |
| 2. 取得する株式の総数 | 5,000,000 株 (上限)       |
| 3. 取得価額の総額   | 100億円 (上限)             |
| 4. 取得方法      | 東京証券取引所における市場買付        |
| 5. 取得期間      | 2026年2月12日から2026年4月17日 |

## 3. 2026年3月期 第3四半期決算 説明資料

## (1) 2026年3月期 第3四半期損益の概況

## 【いよぎんホールディングス連結】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、伊予銀行単体のコア業務純益及び株式等関係損益の増加などにより、前年同期比 183 億円増加の 645 億円となりました。

## 【伊予銀行単体】

コア業務純益は、運用残高の増強により資金利益が増加したことなどから、前年同期比 159 億円増加の 467 億円となりました。

経常利益は、政策保有株式の売却などにより株式等関係損益が増加したことなどから、前年同期比 197 億円増加の 837 億円、四半期純利益は前年同期比 182 億円増加の 631 億円となりました。

## 【いよぎんホールディングス連結】

(単位:百万円、%)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	前年同期比	増減率	2026年3月期 年間 業績予想	進捗率
経常収益	178,892	203,169	24,277	13.6	255,000	79.7
連結粗利益	101,167	104,974	3,807	3.8		
資金利益	67,252	77,807	10,555			
役務取引等利益	8,293	8,190	△ 103			
その他業務利益	25,620	18,976	△ 6,644			
営業経費 (△)	46,902	46,183	△ 719	△ 1.5		
貸倒償却引当費用 (△)	△ 399	3,817	4,216			
貸出金償却 (△)	8	18	10			
個別貸倒引当金繰入額 (△)	-	4,067	4,067			
一般貸倒引当金繰入額 (△)	-	△ 613	△ 613			
偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 82	54	136			
その他の債権売却損等 (△)	496	411	△ 85			
貸倒引当金戻入益	501	-	△ 501			
償却債権取立益	321	120	△ 201			
株式等関係損益	10,427	29,673	19,246			
その他	932	1,236	304			
経常利益	66,023	85,883	19,860	30.1	98,000	87.6
特別損益	△ 272	5,677	5,949			
税金等調整前四半期純利益	65,751	91,561	25,810			
法人税、住民税及び事業税 (△)	20,098	26,064	5,966			
法人税等調整額 (△)	△ 523	937	1,460			
四半期純利益	46,176	64,560	18,384			
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△ 16	13	29			
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	46,193	64,547	18,354	39.7	73,000	88.4

## 【伊予銀行単体】

(単位:百万円、%)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期			2026年3月期 年間 業績予想	進捗率
			前年同期比	増減率		
経常収益	162,421	184,726	22,305	13.7	231,000	80.0
業務粗利益	96,852	100,424	3,572	3.7		
（除く国債等債券損益）	77,600	91,880	14,280	18.4		
資金利益	67,043	77,749	10,706			
役務取引等利益	5,047	4,989	△ 58			
その他業務利益	24,761	17,686	△ 7,075			
（うち国債等債券損益）	19,252	8,543	△ 10,709			
経費（除く臨時処理分）（△）	46,815	45,173	△ 1,642	△ 3.5		
実質業務純益	50,037	55,250	5,213	10.4		
コア業務純益	30,785	46,707	15,922	51.7	61,500	75.9
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	30,759	46,894	16,135	52.5		
① 一般貸倒引当金繰入額（△）	-	△ 625	△ 625			
業務純益	50,037	55,876	5,839	11.7		
臨時損益	13,902	27,856	13,954			
② 不良債権処理額（△）	263	4,295	4,032			
③ 貸倒引当金戻入益	452	-	△ 452			
④ 償却債権取立益	317	119	△ 198			
（貸倒償却引当費用①+②-③-④）（△）	△ 505	3,550	4,055			
株式等関係損益	10,623	29,637	19,014			
その他の臨時損益	2,773	2,394	△ 379			
経常利益	63,940	83,733	19,793	31.0	95,500	87.7
特別損益	△ 272	5,674	5,946			
（うち受取和解金）	-	6,000	6,000			
税引前四半期純利益	63,668	89,408	25,740			
法人税等合計（△）	18,754	26,228	7,474			
四半期（当期）純利益	44,914	63,179	18,265	40.7	71,500	88.4

## (2) 預金等・貸出金の残高【伊予銀行単体】

預金等残高は2025年3月末比1,336億円増加(増減率1.9%)、貸出金残高は2025年3月末比2,838億円増加(増減率4.8%)しております。

(単位：億円)				(参考)(単位：億円)
	2025年12月末	2025年3月末比	2025年3月末	2024年12月末
預金等(末残)(注1)	72,666	1,336	71,330	70,702
うち個人預金	40,238	564	39,674	40,230
貸出金(末残)	61,638	2,838	58,800	58,828
うち中小企業等貸出金(注2)	46,404	2,189	44,215	43,990
個人向け貸出金	12,168	264	11,904	11,791
うち住宅ローン	9,194	219	8,975	8,895

(注) 1. 預金等は、預金及び譲渡性預金の合計であります。

2. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。

## (3) 預り資産の残高【いよぎんホールディングス連結】

伊予銀行及び四国アライアンス証券の預り資産残高は、2025年3月末比1,543億円増加の9,644億円となりました。

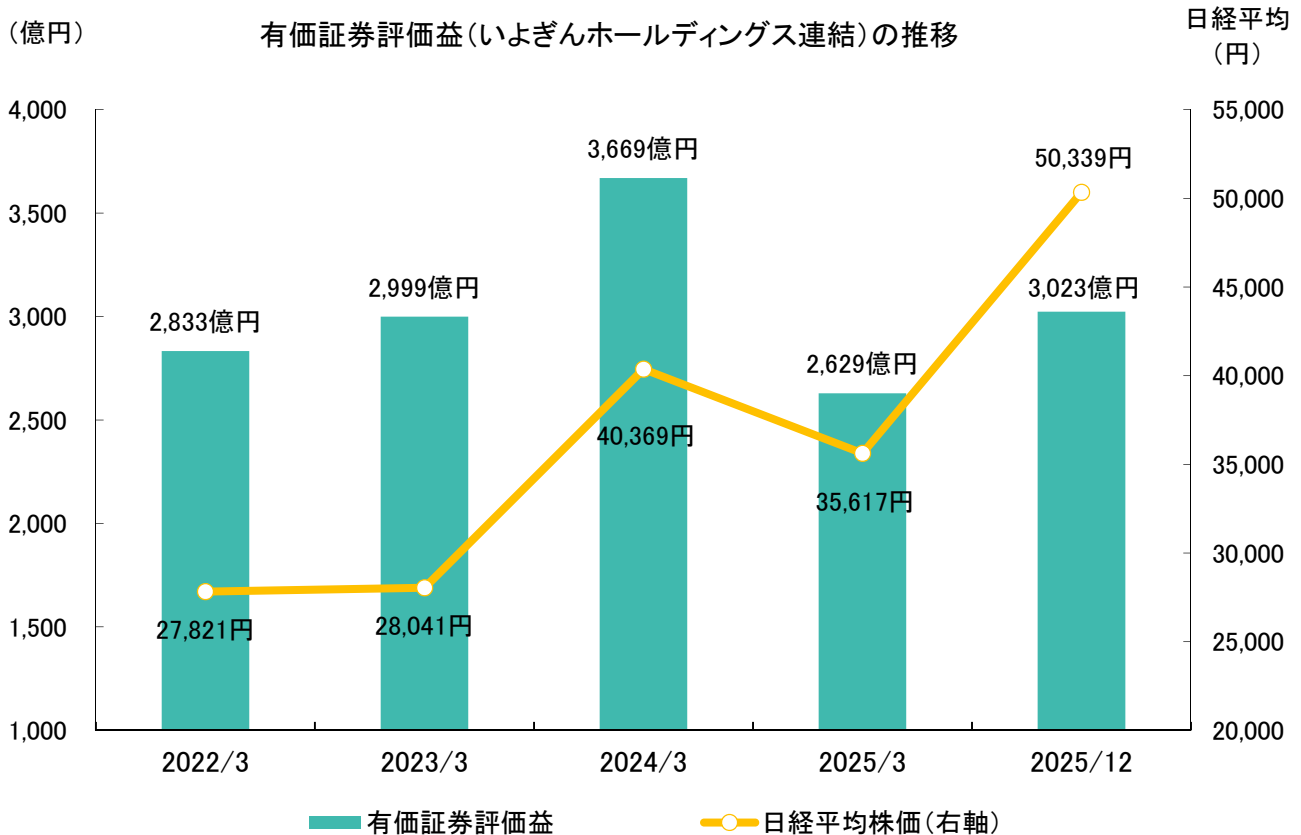
(単位：億円)				(参考)(単位：億円)
	2025年12月末	2025年3月末比	2025年3月末	2024年12月末
伊予銀行預り資産残高	5,033	592	4,441	4,406
投資信託	1,006	189	817	842
保険	2,240	73	2,167	2,161
国債	747	158	589	536
金融商品仲介	1,038	172	866	865
四国アライアンス証券預り資産残高	4,611	952	3,659	3,750
合計	9,644	1,543	8,101	8,157

## (4) 有価証券の評価損益【いよぎんホールディングス連結】

2025年12月末の有価証券の評価損益は3,023億円と地銀トップクラスの水準を確保しております。

(単位：億円)										(参考) (単位：億円)					
	2025 年 12 月末					2025 年 3 月末				2024 年 12 月末					
	時価	評価損益				時価	評価損益			時価	評価損益				
			2025 年 3 月末比	評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損		
その他有価証券		17, 256	3, 023	394	3, 274	251	18, 257	2, 629	2, 983	354		19, 121	3, 274	3, 543	268
	株式	3, 560	2, 840	168	2, 844	3	3, 480	2, 672	2, 680	7	3, 909	3, 068	3, 074	6	
	債券	5, 161	△196	△66	11	207	5, 354	△130	30	161	5, 540	△64	43	108	
	その他	8, 534	379	292	418	39	9, 422	87	272	184	9, 671	271	425	154	

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価損益は連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。  
 2. 満期保有目的の債券はありません。



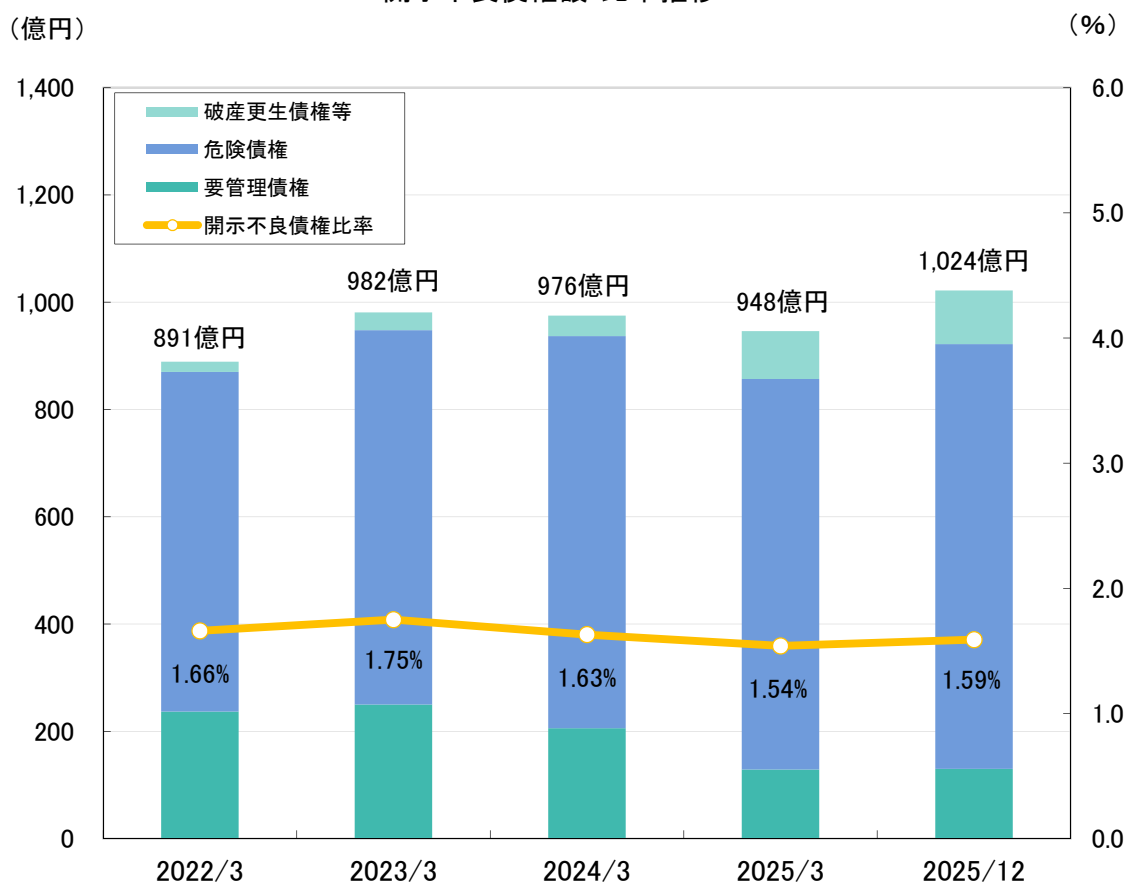
(注) 金銭の信託に係る評価損益を除く。

## (5) 金融再生法開示基準による不良債権【いよぎんホールディングス連結】

金融再生法開示基準による不良債権額は1,024億円、開示不良債権比率は1.59%と引き続き低水準を維持しております。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)
	2025年12月末	2025年3月末比	2025年3月末	2024年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100	11	89	32
危険債権	792	64	728	714
要管理債権	130	1	129	141
三月以上延滞債権	26	8	18	22
貸出条件緩和債権	104	△ 7	111	119
開示不良債権合計	1,024	76	948	889
正常債権	63,101	2,571	60,530	60,742
合計	64,126	2,648	61,478	61,631
開示不良債権比率	1.59%	0.05%	1.54%	1.44%

開示不良債権額・比率推移





## (6) 自己資本比率(国際統一基準)

2025年12月末の連結総自己資本比率は16.54%、連結普通株式等Tier1比率は16.53%となりました。

信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては標準的計測手法を採用するとともに、マーケット・リスク相当額の算出においては標準的方式を採用しております。

## 【いよぎんホールディングス連結】

(単位：億円)

	2025年12月末	2025年3月末比	2025年3月末
(1) 連結総自己資本比率((4)/(7))	16.54%	1.74%	14.80%
(2) 連結Tier1比率((5)/(7))	16.53%	1.74%	14.79%
(3) 連結普通株式等Tier1比率((6)/(7))	16.53%	1.74%	14.79%
(4) 連結における総自己資本の額	8,143	753	7,390
(5) 連結におけるTier1資本の額	8,141	752	7,389
(6) 連結における普通株式等Tier1資本の額	8,141	753	7,388
(7) リスク・アセットの額	49,223	△703	49,926
(8) 連結総所要自己資本額((7)×8%)	3,937	△57	3,994

## 【伊予銀行単体】

(単位：億円)

	2025年12月末	2025年3月末比	2025年3月末
(1) 単体総自己資本比率((4)/(7))	15.87%	1.68%	14.19%
(2) 単体Tier1比率((5)/(7))	15.87%	1.68%	14.19%
(3) 単体普通株式等Tier1比率((6)/(7))	15.87%	1.68%	14.19%
(4) 単体における総自己資本の額	7,635	698	6,937
(5) 単体におけるTier1資本の額	7,635	698	6,937
(6) 単体における普通株式等Tier1資本の額	7,635	698	6,937
(7) リスク・アセットの額	48,091	△788	48,879
(8) 単体総所要自己資本額((7)×8%)	3,847	△63	3,910